

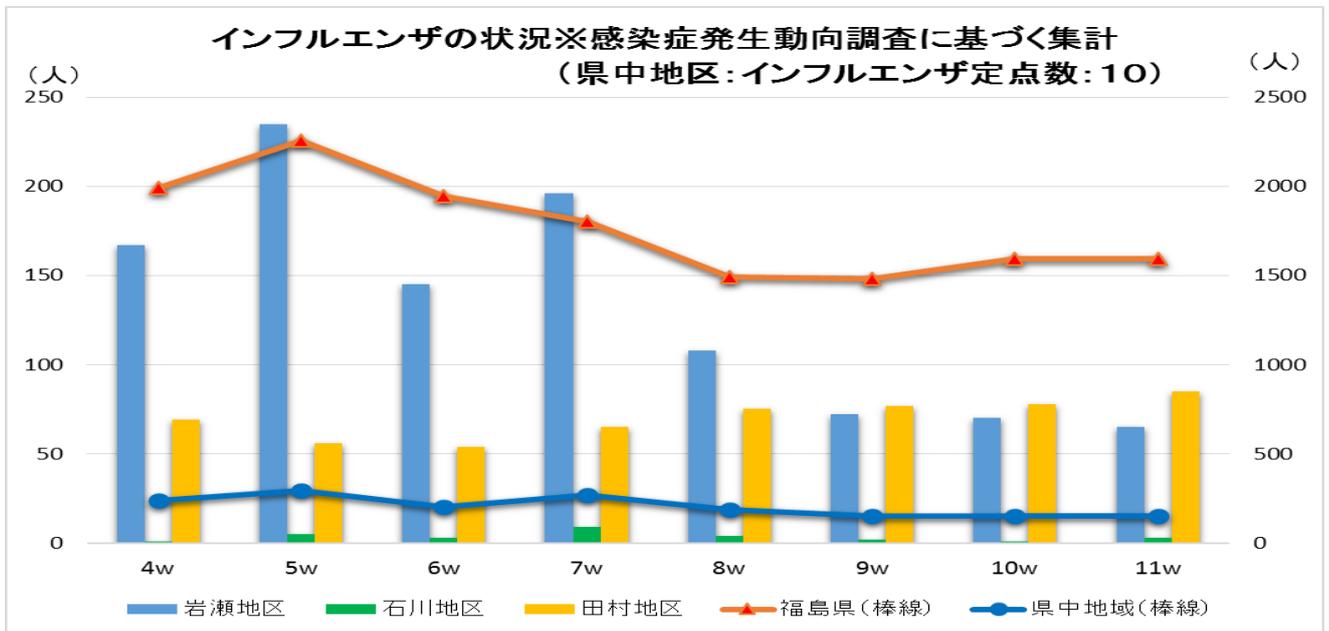
平成29年第11週県中保健福祉事務所感染症レター

	福島県		県中地域				岩瀬地区				石川地区				田村地区			
	第11週	第10週	第11週		第10週													
	感染症動向	感染症動向	感染症動向	学校欠席者情報														
インフルエンザ	1595	1595	153	193	149	189	65	113	70	102	3	16	1	27	85	64	78	60
咽頭結膜熱	9	21	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	130	102	12	0	12	0	5	0	6	0	0	0	0	7	0	2	0	
感染性胃腸炎	194	191	48	26	42	31	29	9	34	3	0	4	0	15	19	13	6	13
水痘	19	22	2	0	4	5	2	0	2	3	0	0	0	2	0	0	8	0
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
伝染性紅斑	12	14	5	0	3	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	0
突発性発疹	23	27	2	0	6	0	2	0	6	0	0	0	0	0	0	0	2	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	11	10	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
RSウイルス感染症	7	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	/	0	/	0	/	0
流行性角結膜炎	8	9	1	0	1	1	1	0	1	0	/	0	/	0	/	0	/	1

【感染症発生動向調査】 ※定点医療機関からの情報をもとに集計 【学校欠席者情報】 ※保育園、幼稚園、小中学校、高等学校の欠席者情報です。

県中地区の状況

<インフルエンザが流行しています。>
県・県中地域のインフルエンザは、A型インフルエンザを主とした流行が続いていますがB型の報告も増えてきました。インフルエンザは、高熱、鼻汁、咳、関節痛、筋肉痛等の症状が見られます。まれに、乳幼児は脳症を、基礎疾患のある方や高齢者は肺炎を伴うなど、重症化するおそれがありますので、早期発見、早期受診を心掛けてください。咳エチケットや外出先から帰宅した際の手洗いなどの予防対策に努めましょう。



※ 縦軸は、右が県と県中地域のデータの単位で、左が岩瀬、田村、石川の単位

《トピックス》【梅毒について】

県内における梅毒患者が急増しています。梅毒は梅毒トレポネーマの感染によって生じる性感染症であり、主に性交渉の際に皮膚や粘膜を通して感染が広がり、発症すると硬性下疳(外陰部などの潰瘍)、リンパ節の腫れ、発疹などの症状があらわれます。病気が進行すると、心臓や脳などにも重大な合併症を引き起こす可能性があります。また、母体が感染していると胎盤を通じて胎児も感染し、流産や先天梅毒につながります。性交渉時のコンドームの適切な使用によりリスクを減らすことができますが、100%感染を防げるものではありません。なお、感染が確認された場合は、パートナーも検診をうける必要があります。